

❖ 針葉樹皮を用いた校庭緑化事例 小学校の校庭緑化に当社JGS-CCグリーンが採用



東京都世田谷区立烏山北小学校



●施工/平成17年6月 ●施工面積/2,600m²

東京都板橋区立金沢小学校



●施工/平成18年2月 ●施工面積/1,135m²
●JGS-CCグリーン混合割合/20%

近年、東京都内の小・中・高等学校では、校庭緑化整備事業が進められています。世田谷区立烏山北小学校（写真左上）では、平成17年6月～11月の4ヶ月間の校庭緑化整備で当社のJGS-CCグリーンを採用し、初めて針葉樹皮を用いた土壌改良を行いました。また、板橋区立金沢小学校（写真右上）でも、平成18年1月～3月に校庭芝生化工事を行っており、これに当社のJGS-CCグリーンが採用されました。

❖ 「園児が裸足でも遊べる」と好評な幼稚園の園庭緑化 芝生化により社会貢献の一役を担う



私立聖徳幼稚園（東京都武蔵野市）



●施工/平成20年7月 ●施工面積/305.5m² ●現況土 ●JGS-CCグリーン混合割合/30% ●野芝

私立聖徳幼稚園（東京都武蔵野市）では、「園児が裸足で遊べる園庭」を目標に園内の緑化整備を行いました。その土壌改良資材に当社のJGS-CCグリーンを採用しています。緑化工事は平成20年7～8月に実施され、現在芝生は養生中ですが根の活着も良く、8月の厳しい暑さの中、先生方が毎日交代で芝の水遣りを行なった結果、目にも鮮やかな「緑のじゅうたん」が実現されました。

園児が安心して裸足で遊べ、また緑化によりグラウンド表面の気温を下げる効果もあり、社会貢献の一役を担える一歩と言えるでしょう。

❖ 鹿児島市市電の軌道敷緑化事業に採用 目にも環境にも優しい緑化として評価上々



鹿児島市市電 高見橋駅付近



●施工/平成20年3月 ●施工線路長/1.9km ●改良高麗芝

鹿児島市では九州新幹線の開業に合わせ、4年前から鹿児島市軌道敷電車（市電）の路面を緑化する、軌道敷緑化事業を進めています。平成20年3月には、鹿児島駅～鹿児島中央駅間の2.8kmのうち、1.9kmの緑化が完成しましたが、この緑化工事に当社のJGS-CCグリーン関連商品が土壌改良資材として使用されました。

施工については、基盤に火山噴出物が原料の「シラスブロック」を使用し、その上に地元の黒土と砂の客土に土壌改良資材をブレンドして用い、芝生には冬でも緑を保ちやすい改良高麗芝を用いました。

景観上の利点に加え、路面温度を下げヒートアイランド現象の緩和効果がある、また電車の騒音や振動が減少する等の効果が認められています。

❖ GS-ソイルを使った法面舗装工事、道の駅で採用 「景観上優れ、防草効果も高い」と高い評価を得る



防草シートで施工した部分には、雑草が生育している。



GS-ソイルで施工した部分に、雑草は生育していない。

●施工/平成20年5月 ●施工面積/122.63m² ●GS-ソイル混合割合/260kg/m³

鳥取県若桜町の若桜道の駅（2008年6月1日開設）では、建造物裏の法面の流出防止のため、当社のGS-ソイルを用いた法面舗装工事を行なっています。GS-ソイルは、動植物に無害な苦汁成分を用いた固化材による土舗装工法です。工期は平成20年5月21日～5月30日、工事には現況土80%、客土20%を用いて、GS-ソイルを260kg/m³の割合で混合使用して仕上げました。関係者の方々からは、土壌の流出防止目的の他、「きれいに仕上がりに、景観にも良い」「防草効果に最適」と高い評価をいただいています。